


万九千社 立虫神社
社報

かむべさと

神戸の郷

第九一号 令和六年神在月
〔発行〕十月吉日 代宮家 (錦田)



今季の祭 その一

万九千さん

全国では神無月とよばれる旧暦十月を出雲地方では神在月と呼び慣わしてきました。
日本中の八百万神が出雲へ参集されると伝えられているからです。
私たちがお祀りする万九千社は、神々が神議りの締めくくりと直会を催し、明朝早くに諸国へとお旅立ち(神等去出)からさで)なさると伝えてきました。
日本中の神様が、私たちの住まい

するこの土地のお宮へとご参集になられることは誠に尊くありがたいことです。
皆様おそろいでお参り下さい。

一、龍神祭、お忌み入り

十一月十七日(日) 早朝 ※旧暦の十月十七日

龍蛇の神さまを先導役とし八百万神を斐伊川でお迎えする祭です。古くから、宮司一人が人知れず行う秘儀とされ、夜明け前に斐伊川の水辺で行います。

水辺での神事が終わると、宮司は神籬(神の木)に遷られた神々を万九千社へと御案内します。朝日が東の空に昇る頃、神迎祭の祝詞を奏上し、当社はお忌みの期間に入ります。

名が奉仕します。

明日の神等去出祭を前に、宮司ほかの奉仕者が神社に布団を持ち込んで一夜を過ごす、「お籠もり」の行事も行います。

これには、神々のおそばで忌み籠もること、とで、心身の清浄を極め、靈魂を鎮める意味があります。



十一月二十六日(火) ※旧暦十月二十六日

一、大祭

午前九時～正午頃
特別祈禱、神在みくじ等



(写真撮影・提供) 古川誠氏

一、神在祭 お忌みさん

十一月十七日(日)～十一月二十六日(火) ※旧暦の十月十七日～二十六日 毎日九時～十六時半頃

随時 特別祈禱、神在みくじ等

日本中の八百万神さまは、当社に十日間参集して人々の縁結びや天下泰平、五穀豊穰、諸産業の繁栄など生きとし生けるものにとって大切な事柄について話し合いをなさるとい

午後五時～湯立神楽
午後六時～神等去出神事

万九千社で最も重要な祭儀です。七年前から、明治初期以来途絶えていた湯立神楽を復興しました。この神楽は、神さまの旅立ちを前に神々と人々の前途、祭場・祭員・参拝者にまつわる全てのモノ、コトを清々しく祓い清めるものです。



一、前夜祭

十一月二十五日(月) ※旧暦十月二十五日
戸を閉ざした社殿内で宮司ほか数



古来、神在祭のことを地元では「お忌みさん」と呼びました。「お忌み」とは、神々の滞在や会議を邪魔しないように、忌み慎んだ祭事や生活をすることを言います。

鎮める意味があります。

その後、神殿祭を行い、たくさんのお供え物をして会議の締め括りと直会（なおらい）をなさる全国の皆さまを静かにおもてなします。日没頃には、神々に明朝の旅立ちの時間が近づいたことをお告げする神等去出神事を行い、今後も全国の人々の幸をお守りいただくべく御祈念します。この神事が「からさでさん」と呼ばれています。

宮司が社殿の御扉を梅の小枝で叩きながら、「お立ち、お立ち、お立ち」と三度唱えて神事を閉じます。



こののちは、神のみぞ知る時間と空間：神々の直会が始まります。私たち人間は、神々の邪魔をしない

ように一斉にその場から立ち去らねばなりません。

夜中に境内に入ったたり、のぞき見ると神罰が下ると恐れてきました。

名物！

からさでそば



(釜揚げ)

平成三十年に復活しました万九千さん名物、釜揚げの出雲そば：

「からさでそば」が出店予定です。

出雲の老舗、玉木製麺、農業に励む出雲生姜屋、農家の糸賀充さんほかが出店予定です。

今季の祭 その二

十一月二十七日(水)

午後二時より

一、あとまつり 一、立虫神社 新嘗祭

万九千社から神々が無事に旅立た

れたことを寿ぐあとまつりと今年収穫されたお米をはじめとする新穀を万九千社と立虫神社の神々にお供えする新嘗祭を齎行します。

農業はもとより諸産業繁栄の感謝を申し上げ、人々の幸福と弥栄を祈念します。

※※お供え、お米当番の方は、午前八時〜午後二時までに、神社参集殿へお供えのうえ御参拝下さい。

神在月 特別祈願 「神在みくじ」

十一月一日

〜十一月二十七日

当社に古来より伝わる稲作の出来高を占う「お種組」の特殊神事に則って、出雲にお集まりの八百万神さまの御前で、祈願者お一人ずつの明年の幸福をお祈りし、吉兆（全体運・縁結・仕事・学業・色・方角・文字など）を占います。詳しくは当社公式ホームページをご覧ください。

神在みくじ

神在祭 特別祈願

かみあり

限定2,000体

特別授与品
明年、吉兆の選ばれるべ
神矢と神在みくじ

お守り(例)

- 八百万神のおかけ
- 出雲生姜酒
- 御折神札
- 玉串料(授与料) 4,000円より

お時間のない方へ
受付の際にお申し出ください。
当日にお守りと御神酒をお授けします。
後日の折神後に神矢と神在みくじ、御折神札をお送りいたします。
発送料 500円を別途ご負担ください。

ご折念について
受付後に神前へご案内。特別昇殿、お敬いの後、玉串を奉ってご折念いただきます。

特別授与品について
ご折念の間に神職が神占いと特別折願を行って 神矢と神在みくじ 御折神札 出雲生姜酒を授与します。

お守りの授与について
お帰りの際、授与所にてお守りを授与します。約20種のうちから、ご希望のもの一様をお選びください。

八百万神さまの御神前で
お一人ずつの明年の吉兆を占い
諸願成就をお祈りします

玉串料(授与料) 4,000円より
受付時にお気持ちでお納めください

ご折念について
受付後に神前へご案内。特別昇殿、お敬いの後、玉串を奉ってご折念いただきます。

特別授与品について
ご折念の間に神職が神占いと特別折願を行って 神矢と神在みくじ 御折神札 出雲生姜酒を授与します。

お守りの授与について
お帰りの際、授与所にてお守りを授与します。約20種のうちから、ご希望のもの一様をお選びください。

お時間のない方へ
受付の際にお申し出ください。
当日にお守りと御神酒をお授けします。
後日の折神後に神矢と神在みくじ、御折神札をお送りいたします。
発送料 500円を別途ご負担ください。

出雲市斐川町神川258
TEL 0853-72-9412 受付時間 9:00-16:30

神々の宴(直会)と旅立ちの宮廻り **万九千神社**